

令和3年12月

## 町長日誌

令和3年も残すところあと数日となりました。町民の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大による行動の制限などこの1年大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

その年の世相を漢字一文字で表す師走恒例の「今年の漢字」が「金」に決まりました。コロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピックで日本人選手が多数の「金」メダルを獲得したほか、国内外でこれまで成し得なかった多くの「金」字塔が打ち立てられたことによるものです。

個人的には、今年の日南町の漢字も「金」としたいところではありますが、新型コロナウイルス感染症拡大による感染対策、ワクチン接種、そして8月の豪雨による災害対策など、町民の皆様にも大きな負担をおかけした1年であったと感じております。

そうした中でも将来に向けた明るいニュースも町内にはたくさんありました。秋には旧日野上小学校の黄金色に輝く大銀杏の鑑賞に1万2千人の来場者があり、多くの観光客の皆様目を喜ばせました。林業分野では、皆伐再造林を推進し、持続可能な林業経営を目指す上で大きな役割を担う苗木生産施設が完成し、コンテナ苗生産が始まりました。また、今年度はJクレジットの売買契約が飛躍的に伸びました。今後は販売のみにとどまらず、いかに官民連携して取り組んでいけるかが重要となります。

個人では、赤木さんの第8回日展初入選や、全国高校駅伝で田邊豊君と河田剛君2名の出場が決まりました。また、叙勲の榮譽を受けられた方も多く、ご本人やご家族の皆様これまでの努力に心より敬意を表します。

来年はコロナ感染症対策をまずしっかりと進め、そのうえで新たな事業やまちの方向性を整え、町民の皆様とともに元気で明るいまちづくりに邁進していきますのでご協力をお願いします。

改めて1年のご支援・ご協力にお礼申し上げます。新しい年を元気に迎えられることを祈念申し上げ本年最後の町長日誌とします。ありがとうございました。